

同窓会通信

2012号



同窓会会長 道田 聡

同窓生の皆様、各方面でのご活躍お慶び申し上げます。また日頃より同窓会活動への理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。平成23年1月に広島なぎさ高等学校同窓会

45周年を行い、理事長 鶴 衛様をはじめ多数のご来賓をお招きし、盛大に楽しい時間を過ごすことができました。これも同窓会に携わった人達のつながりの結晶だと思います。次回の50周年記念大会に向かって役員一同着々と準備にとりかかってお互いの絆を深めています。この「絆」という文字が最も強く語られた昨年、平成23年3月の大震災後に広く世間に認知され、その意味を深く考えさせられた一年でした。私が会長になって最初の仕事が震災義援金を同窓会から行うことで、より一層責務の重さを痛感しています。

さて、母校なぎさ高等学校の卒業生は現在一万人以上となり親子で同窓生となられた方々も少なくありません。現在では学園の建学精神にそって「人間力

の育成」に力を注ぎ、多くの優秀な卒業生を輩出し県内有数の進学校に数えられ、軟式野球、テニス、陸上部、オーケストラ吹奏楽部など全国レベルまで活躍していることは皆さんにお伝えするまでもありません。中学校から6年間の一貫教育によって国際性のあるグローバルな後輩が巣立っていくことは、私たちにとって大きな希望と言えるでしょう。

なお、今後の同窓会活動につきましてはホームページの充実や「創立50周年記念事業」の取り組みなどを行ってまいります。青春時代を過ごした時間は将来の糧となり、同じ母校で過ごした仲間たちとの架け橋となる同窓会としたい。皆さんのより一層のご支援をお願い致します。最後になりましたが、皆様にはお身体をご自愛され今後益々のご活躍を祈念いたします。



同窓会副会長 山影 久尚

平成23年度より、同窓会副会長を拝命しました第13期卒業の山影です。母校である広島なぎさ中学校・高等学校が、平成27年(2015年)に創立50周年を迎える

母校50周年へ向けて!

ことは大変喜ばしいことと思っております。私は第13期の卒業ですから、高校の歴史は私の卒業前より卒業後の方が長いこととなります。当然のことながら私が在学中は、広島工業大学附属広島高校と言う名称で、ずいぶん長い校名だと思っておりました。

校名が長いので、「工大附属」、「広島高校」、「広高」など3種類の呼び名があったように思っています。「工大附属」と言うと歴史が古い工業高校に間違われ、「広高」と言うと呉?と聞かれ、「広島高校」と言うとそんな高校何処にあるの?と言われ、結局、工大の附属で、普通

科で、大学の入口の右側にあるのが広島高校で・・・と説明していました。それでも、世羅から出て来た田舎者にとって、県名の「広島」を校名にしている不思議な高校でもあり、なんとなく愛着を感じていました。

平成20年(2008年)に校名は「広島なぎさ」に変わりましたが、ここ20年来、その名の通り広島県を代表する高校に育ててくださった鶴学園の先生方々のご尽力に、一同窓生として心より敬意を表しますとともに、これからも長く歴史を刻み続ける高校であってほしいものと祈っております。



2009年の広島高校・中学校



1968年頃



恒例マラソン大会



1984年頃



文化祭

グローバル生活人育成、海外研修旅行 Dubai & China

平成23年 広島なぎさ中学校・高等学校は角島新校長のもと、新たな研修旅行に挑戦しています。21世紀を生きる生徒を育てるなぎさの教育指針にもとずいて展開されるドバイ・中国の研修旅行を紹介します。

高Ⅱ 研修旅行 ドバイコース 平成23年10月7日(金)～13日(木)

未知の世界で、世界の大きさを実感する。ドバイ研修旅行のねらい。

ドバイは、世界の投資マネーが集中し、めまぐるしい開発が進んでいる中東随一の都市です。また、イスラム教が国教であるアラブ系の国ながら、英語の利用頻度が高く、ドバイに住む人々の共通言語となっている珍しい地域でもあります。ドバイ研修旅行の目的は多岐にわたります。

現在では発展の代名詞と思われているドバイも、以前は砂漠の沿岸に位置する真珠養殖の一漁村に過ぎませんでした。エネルギー戦略を中心に組み立てる中東の地にありながら、投資を中心とする経済戦略で挑戦するという独自の路線で発展した様子を体感してもらおうと同時に、発展に寄与した人口の約80%を占める外国人労働者の存在も間近に感じていただきます。

イスラム教の様々な慣習や歴史を、いかなる外部フィルターも通さずに、生のまま学んでもらうこともこの研修旅行の目玉です。真の国際人に必要な宗教観を持つチャンスとなるでしょう。

また、ドバイは海水淡水化プラントや山間部の泉による潤沢な水資源をうまく利用しています。水資源の活用法を現地の工場や市街地、砂漠で学ぶことになるでしょう。

開発の一方で、圧倒的な大自然が人々の生活を制約してきた地域であることも事実です。砂漠が卓越する土地での自然への向き合い方や純粋に砂漠を味わうことも国内では味わえない素晴らしい経験となることでしょう。

高Ⅱ 研修旅行 中国コース 平成23年7月23日(土)～29日(金)

世界の中、あらゆる場面で影響をもたらす中国を多角的に視る。

今なぜ中国か?中国を見るべき視点は単に急成長する経済力にとどまらない。その経済成長は日本を含めた他国の産業構造の転換すら要求しきれない規模であり、更には人口、国土といった物理的なスケールの大きさが、様々な面で影響をもたらす。中国の石油使用量で世界の石油価格が変動し、二酸化炭素排出量が一気に増加、河川汚染による日本海海流・水温異常、それにもなうエチゼンクラゲの大量繁殖等々の様々な環境問題。たった数%の普及率で世界第1位の自動車大国。依然とした共産主義でありながらの自由経済もどきといった特殊な政治形態。日本以上の勝ち組・負け組による所得格差、人権問題、犯罪。中国の脅威がもたらす米国への刺激とその狭間の日本の外交問題。各種研究分野の頭脳・人材集積、日本以上の少子化の加速と高

齢化社会に伴う諸問題...。功罪含めて世界や日本に対してもたらす存在感と影響力は、戦後、アメリカを外してものごとを考えるとできなかった状況に等しい。戦後日本を引っ張ってきたのが、1950年代にアメリカに学んだ人材である。その推進力となったのは、彼らが学んで吸収した知識やスキルのみならず、羨望、焦燥、脅威、危機感...と複雑に入り交じったマグマのような「情」であったことはいうまでもない。「現代中国」とは、21世紀社会をこの地球上で生きていく上で、日本に住む我々の衣食住といった生活インフラはもとより政治・経済・防衛・環境・教育・思想・イデオロギーなどあらゆる意味で避けて通ることができない存在であり、21世紀を生きる生徒を育てる本校の教育指針に合致していると思われる。

イスラム世界と砂漠体験、開発の未来を問う旅

平成23年度から初めて高Ⅱの研修旅行に加えられたドバイコース。アラブの人々、イスラム文化、砂漠の暮らし、急速な発展、世界の資本が集まる街。未知の世界に初めて足を踏み入れ、生徒たちは非常に多くのことを感じとり、考えた研修旅行でした。空港からホテルへ向かう車窓から見えた世界一高いブルジュハリファに、生徒たちからは一斉に歓声が上

がり、世界の大きさを感じる旅が始まりました。様々な学びのある中で、特に現地のザイド大学の生徒たちとの交流会は、「日本の人たちに私たちのことを知ってほしかった」という彼らの願いの通りに友好を深め合い、「お互いを尊重し、異文化を尊重する」ドバイの人々に感動したとても貴重な経験となりました。



世界一高い建造物ブルジュハリファ



ジュメイラモスク



4WDで砂漠へ



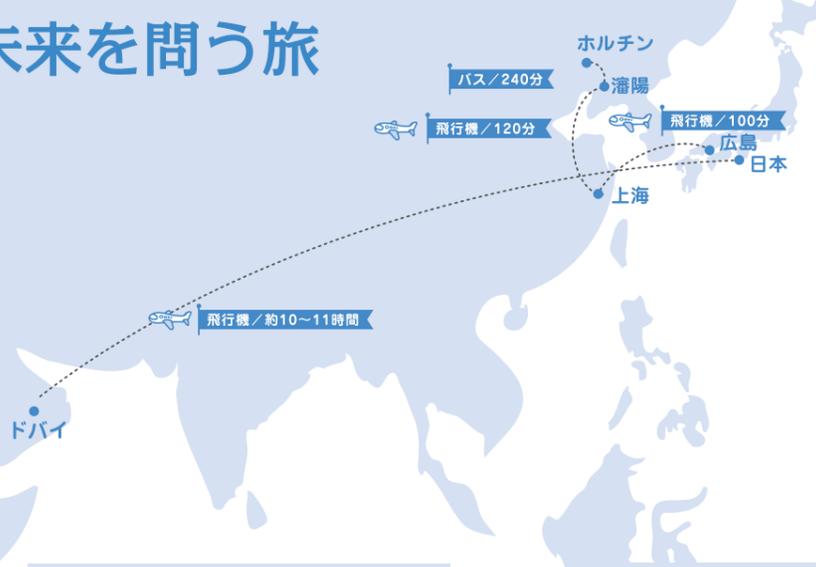
ウォーターフロント



ザイド大学での交流



男性の民族衣装



●生徒の感想1 Ⅱ年3組 鈴木 秀典
ジュベル・アリ・フリーゾーンに着いた時は、リゾートみたいな風景にテンションも高まった。働く人々が笑顔で”Hello, welcome!”と声をかけてくれる雰囲気は日本とは何か違う器の大きさを感じた。みんなが生き生きしている感じがかった。彼らは、急な訪問だったにも関わらずとても歓迎してくれた。フリーゾーンで行われている事業を紹介するビデオを見たが、自分の中に何かビリビリと走るものがあつた。「世界にはこんな所があるのか」という驚きと、それを知った感動と、今まで何も知らなかった自分の小ささや無力さを感じた。

●生徒の感想2 Ⅱ年5組 京極 千愛
世界に強い影響を与える中国の中で上海、瀋陽、内モンゴルと、様々な場所に行き、中国の生活習慣や常識に驚きました。そして、そこで生きる人々を見て、自分の生き方について考えることができました。またそうすることで、自分の価値観が変わったように思います。

現代中国を人として感じ、ヒトとして感じる

上海
日々進化を遂げる町、上海。市内が一望できる上海環球中心(森ビル)の100階展望台や租界の風情が残る町並み、昼間は活気にあふれ夜は幻想的な景色が広がる上海市内を訪れました。また西川ゴム工業上海工場やひろしま産業振興機構国際ビジネス支援センターの上海事務所を訪問し、実際の仕事の様子や日々感じていることなど貴重な生の声を聞かせていただきました。

内モンゴル・ホルチン
内モンゴル・ホルチンでは、かつての遊牧生活の様式を観光資源とした独自の生活に触れました。モンゴル料理や観光用バオへの宿泊など初めてつくしの1日。大草原、地平線に沈む太陽、広く大きな空に瞬く星。自然の中で生きている「自分」を感じることができました。

瀋陽
瀋陽市内にある二つの世界遺産、瀋陽故宮と北陵公園。かつては皇帝しか通れなかった道をゆっくりと歩きながら、歴史を感じました。瀋陽故宮では歴史的建築物の一つひとつに込められた意味を、北陵公園では皇帝のために人工的な川や丘が作られたことを知り、そのスケールに圧倒されました。



開かれた中国



風情あふれる中国



砂漠を乗馬で移動



緑化運動の様子



内モンゴルでの昼食



歴史を感じる路

NAGISA GALLERY 写真で見る「なぎさ中学校・高等学校」



校舎全景



中庭



グラウンド



シェルホール



体育館



バティオ



オリエンテーション(沼田校舎)



体育祭



体育祭

「広島なぎさ同窓会50周年大会の成功に向けて」フェイスブックページを立ち上げました。

フェイスブックには、フェイスブックページと言う機能があります。私達は、これを使って同窓会の活動を広く公開する専用のページを立ち上げました。

ここでは、双方向のコミュニケーションを取るというより、50周年大会に向けて様々なイベントや情報を発信、告知していくホームページの役割を持っています。

このフェイスブックページは、フェイスブックに登録していなくても、インターネットのできるパソコン、携帯、スマホから見るができますので、是非ご覧ください。そして最後にお願ひですが、50周年大会に向けて卒業生が相互に交流を深めていって欲しいと考えています。

フェイスブックに登録している方は、広島なぎさ中・高同窓会グループに参加してください。

フェイスブックを始めていない方は、これを機会に始めてみてください。きっと、懐かしい人に会えます。



緊急報告

同窓会会員への不振電話、振り込め詐欺について! 最近、「同窓生を名乗り電話をかけて、最終的にお金を請求された。」と連絡がありました。確認しましたところ特に25・26期生に電話がかかり「01ーで始まる番号へ電話ください。」と言う内容の振り込め詐欺のようです。この電話番号を調べたところ、迷惑

電話検索リストに登録されておりました。迷惑電話、振り込め詐欺にご注意ください。平成17年より同窓会会員データは個人情報保護のため厳重に管理され流出することはありません。尚、不用となった平成16年以前の同窓会会員名簿は、破棄せず同窓会へ着払いで返送してください。

2012大学入試合格状況 (2012年3月28日現在)

新しい時代が求める新しい力を身につけ、自らの目標に挑戦!!

広島なぎさ中学校・高等学校では4つの教育目標をかかげ国際性、創造力、人間力、21世紀型高学力を育てています。一人ひとりが輝ける未来に向けて前進しています。

私立大学

| 大学 | 合格数 | 内訳 | |
|---------|-----|----|----|
| | | 男子 | 女子 |
| 国際医療福祉大 | 1 | 1 | |
| 埼玉医科大 | 1 | | 1 |
| 青山学院大 | 4 | 2 | 2 |
| 北里大 | 1 | 1 | |
| 慶應義塾大 | 2 | 1 | 1 |
| 國學院大 | 1 | 1 | |
| 国際基督教大 | 2 | | 2 |
| 駒澤大 | 5 | 4 | 1 |
| 芝浦工業大 | 2 | 1 | 1 |
| 昭和医大 | 1 | 1 | |
| 成蹊大 | 4 | 2 | 2 |
| 聖心女子大 | 1 | | 1 |
| 清泉女子大 | 1 | | 1 |
| 専修大 | 1 | | 1 |
| 創価大 | 1 | | 1 |
| 玉川大 | 1 | | 1 |
| 中央大 | 3 | 2 | 1 |
| 津田塾大 | 4 | | 4 |
| 帝京大 | 1 | | 1 |
| 東海大 | 1 | | 1 |
| 東京女子医科大 | 1 | | 1 |
| 東京工科大 | 2 | | 2 |
| 東京農工大 | 16 | 3 | 13 |
| 東京薬科大 | 1 | | 1 |
| 東京理科大 | 3 | | 3 |
| 東洋大 | 1 | | 1 |
| 日本大 | 10 | 7 | 3 |
| 法政大 | 9 | 5 | 4 |
| 武蔵野大 | 2 | | 2 |
| 明治大 | 13 | 8 | 5 |
| 明治学院大 | 3 | | 3 |

| 大学 | 合格数 | 内訳 | |
|---------|-----|----|----|
| | | 男子 | 女子 |
| 明星大 | 1 | 1 | |
| 目白大 | 2 | | 2 |
| 立教大 | 4 | 1 | 3 |
| 早稲田大 | 4 | 4 | |
| 麻布大 | 1 | | 1 |
| 関東学院大 | 1 | 1 | |
| 桐蔭横浜大 | 1 | 1 | |
| フェリス学院大 | 1 | | 1 |
| 金沢医科大 | 1 | | 1 |
| 金沢工業大 | 3 | 3 | |
| 愛知学院大 | 4 | | 4 |
| 愛知工業大 | 1 | 1 | |
| 愛知淑徳大 | 1 | | 1 |
| 椋山女学園大 | 2 | | 2 |
| 中京大 | 1 | 1 | |
| 名古屋外国語大 | 2 | | 2 |
| 名古屋女子大 | 1 | | 1 |
| 南山大 | 1 | 1 | |
| 京都医療科学大 | 1 | | 1 |
| 京都外国語大 | 5 | 4 | 1 |
| 京都産業大 | 10 | 7 | 3 |
| 京都女子大 | 1 | | 1 |
| 京都造形芸術大 | 1 | 1 | |
| 京都文教大 | 1 | | 1 |
| 同志社大 | 26 | 11 | 15 |
| 同志社女子大 | 6 | | 6 |
| 佛教大 | 1 | 1 | |
| 立命館大 | 53 | 35 | 18 |
| 龍谷大 | 16 | 11 | 5 |
| 大阪工業大 | 4 | 2 | 2 |
| 大阪薬科大 | 1 | | 1 |

| 大学 | 合格数 | 内訳 | |
|---------|-----|----|----|
| | | 男子 | 女子 |
| 関西大 | 9 | 6 | 3 |
| 関西外国語大 | 4 | 4 | |
| 畿央大 | 1 | 1 | |
| 近畿大 | 33 | 29 | 4 |
| 摂南大 | 4 | 4 | |
| 梅花女子大 | 1 | | 1 |
| 関西学院大 | 44 | 20 | 24 |
| 神戸学院大 | 1 | 1 | |
| 神戸薬科大 | 1 | | 1 |
| 甲南大 | 6 | 4 | 2 |
| 甲南女子大 | 1 | | 1 |
| 姫路獨協大 | 3 | 3 | |
| 兵庫医療大 | 2 | | 2 |
| 武庫川女子大 | 3 | 3 | |
| 岡山理科大 | 2 | | 2 |
| 川崎医療福祉大 | 3 | 1 | 2 |
| 環太平洋大 | 1 | 1 | |
| 日赤広島看護大 | 6 | | 6 |
| 比治山大 | 1 | | 1 |
| 広島経済大 | 1 | 1 | |
| 広島工業大 | 16 | 13 | 3 |
| 広島国際大 | 14 | 1 | 13 |
| 広島修道大 | 27 | 16 | 11 |
| 広島女学院大 | 3 | | 3 |
| 広島文化学園大 | 3 | | 3 |
| 福山大 | 1 | | 1 |
| 安田女子大 | 16 | | 16 |
| 九州共立大 | 1 | 1 | |
| 福岡大 | 6 | 2 | 4 |
| 福岡歯科大 | 1 | | 1 |
| 立命館アジア大 | 1 | | 1 |

国立大学

| 大学 | 合格数 | 内訳 | |
|--------|-----|----|----|
| | | 男子 | 女子 |
| 北海道大 | 1 | 1 | |
| 東北大 | 2 | 1 | 1 |
| 埼玉大 | 1 | 1 | |
| 千葉大 | 2 | 2 | |
| 東京外国語大 | 1 | | 1 |
| 東京学芸大 | 2 | 1 | 1 |
| 一橋大 | 1 | 1 | |
| 名古屋大 | 1 | 1 | |
| 信州大 | 2 | | 2 |
| 奈良女子大 | 1 | | 1 |
| 大阪大 | 3 | 1 | 2 |
| 神戸大 | 2 | | 2 |
| 鳥取大 | 1 | 1 | |
| 広島大 | 13 | 11 | 2 |
| 山口大 | 8 | 7 | 1 |
| 香川大 | 1 | 1 | |
| 高知大 | 1 | 1 | |
| 九州大 | 2 | 1 | 1 |
| 九州工業大 | 4 | 3 | 1 |
| 宮崎大 | 1 | 1 | |
| 琉球大 | 1 | 1 | |

公立大学

| 大学 | 合格数 | 内訳 | |
|------------|-----|----|----|
| | | 男子 | 女子 |
| 横浜市立大 | 1 | | 1 |
| 神奈川県立保健福祉大 | 1 | | 1 |
| 京都府立大 | 1 | 1 | |
| 大阪市立大 | 1 | 1 | |
| 大阪府立大 | 2 | | 2 |
| 神戸市外国語大 | 1 | | 1 |
| 兵庫県立大 | 1 | | 1 |
| 県立広島大 | 9 | | 9 |
| 広島市立大 | 4 | 2 | 2 |
| 北九州市立大 | 2 | | 2 |
| 九州歯科大 | 1 | 1 | |
| 大分看護科学大 | 1 | | 1 |

中学校

| 大学 | 合格数 | 内訳 | |
|-------|-----|----|----|
| | | 男子 | 女子 |
| 防衛大学校 | 1 | | 1 |

海外大学

| 大学 | 合格数 | 内訳 | |
|----------|-----|----|----|
| | | 男子 | 女子 |
| ネブラスカ州立大 | 1 | 1 | |

| 合計 | 合格数 | 内訳 | |
|------|-----|-----|-----|
| | | 男子 | 女子 |
| 私立大学 | 473 | 236 | 237 |
| 国立大学 | 77 | 40 | 37 |

(過年度生を含む)

卒業生178名(男子90名、女子88名)

広島なぎさ中学校・高等学校同窓会事務局

〒732-5138 広島市佐伯区海老山南2丁目2-1 TEL (082) 921-2137 FAX (082) 924-3020